



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年2月3日

東

上場会社名	クラシル株式会社	上場取引所
コード番号	299A	URL https://kurashiru.co.jp
代表者(役職名)	代表取締役社長	(氏名) 堀江 裕介
問合せ先責任者(役職名)	取締役CFO	(氏名) 戸田 翔太 (TEL) 03(6420)3878
配当支払開始予定日	—	
決算補足説明資料作成の有無	: 有	
決算説明会開催の有無	: 有	(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	12,475	31.6	2,540	22.6	2,565	26.0	1,779	37.2
2025年3月期第3四半期	9,483	—	2,071	—	2,036	—	1,296	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円	銭	円	銭				
2026年3月期第3四半期	42.62		39.76					
2025年3月期第3四半期	31.39		29.07					
	Non-GAAP 営業利益		Non-GAAP 四半期純利益					
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	2,657	21.4	2,188	—	1,889	34.4	1,406	—
	1株当たり Non-GAAP 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり Non-GAAP 四半期純利益					
	円	銭	円	銭				
2026年3月期第3四半期	45.26		42.22					
2025年3月期第3四半期	34.04		31.53					

- (注) 1. 当社は、2024年3月期第3四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2025年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。
2. 当社は、2024年10月15日付けで普通株式1株につき普通株式10株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。
3. 当社は、2024年12月19日付で東京証券取引所グロース市場に上場しております。2025年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たりNon-GAAP四半期純利益については、新規上場日から前第3四半期会計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円 15,550	百万円 12,511	% 80.4
2025年3月期	13,155	10,594	80.5

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 12,504百万円 2025年3月期 10,586百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2026年3月期	-	0.00	-	-	-
2026年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,140	30.8	3,374	26.7	3,357	28.8	2,295	35.7	55.57
			Non-GAAP 営業利益				Non-GAAP 当期純利益		1株当たり Non-GAAP 当期純利益
通期			3,529	25.3			2,442	32.9	59.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	42,302,540 株	2025年3月期	41,316,100 株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	- 株	2025年3月期	- 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	41,750,698 株	2025年3月期3Q	41,313,000 株

(注) 当社は、2024年10月15日付けで普通株式1株につき普通株式10株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査 : 無
法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想につきましては、現時点での入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、リスクや不確定な要素等の要因が含まれております。実際の成果や業績等は記載の見通しとは異なる可能性があります。なお、業績予想の前提条件及びその他に関する事項については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

(Non-GAAP利益について)

「Non-GAAP営業利益」は、財務会計上の数値（GAAP、日本基準）から特定の調整項目を一定のルールに基づいて調整したものであり、当社の恒常的な経営成績を理解するために有用な情報と判断しております。具体的には、営業利益に企業買収に伴い生じた無形資産に関わる償却費及びのれん償却費を加算しております。また、「Non-GAAP四半期純利益」は、当期（四半期）純利益から加算した償却費に対応する税金調整額を調整しております。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2026年2月3日（火）に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会の資料は決算発表後、また、動画配信、質疑応答等については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

(当社の商号変更について)

2025年10月1日付けで、当社の商号を「dely株式会社」から「クラシル株式会社」に変更いたしました。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する説明	2
(2)	財政状態に関する説明	3
(3)	業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2.	四半期財務諸表及び主な注記	5
(1)	四半期貸借対照表	5
(2)	四半期損益計算書	7
(3)	四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4)	四半期財務諸表に関する注記事項	9
	(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	9
	(継続企業の前提に関する注記)	9
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
	(セグメント情報等)	9
	(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
	(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、「BE THE SUN（世界に明るく大きなインパクトを与える存在になる）」を企業としてのビジョンに掲げ、広く人々の支えになるサービスを生み出す会社になることで、そのビジョンを実現していきたいと考えております。

そのような考えのもと、料理などのライフスタイルコンテンツを提供する「メディア」、小売企業や食品飲料メーカー等に対して販売促進や集客に関する課題を解決する「購買」、主にクリエイターのマネジメントサービスを提供する「LIVEwith」（ライブウィズ）からなる「その他」といった事業を展開しております。

当第3四半期会計期間においては、レシチャレ（旧クラシルリワード）関連のユーザー数(MAU(注1))が前四半期対比25万増加の292万となったことに加え、これまでドラッグストアが中心だったパートナーの小売企業にスーパー・マーケットの企業も参画いただいたことで、購買事業の売上高を大きく成長させることができました。結果として、全体の売上高に占める購買事業の売上高構成比は、当第3四半期会計期間において37.9%まで上昇しております。加えて、メディア事業においても、前四半期に引き続き、内製コンテンツの制作や内部回遊施策などの細かい調整により、PVが好調に推移し、想定より良好な結果となりました。

また、2025年11月に、VTuber事業を2社譲受するために子会社を設立しました。本子会社設立及び事業譲受は、その他事業における事業安定性の確保及びイベント運営やグッズ販売の領域における知見と運用体制の獲得を目的としています。

利益面につきましては、購買事業の成長によるセールスマックスの変化や、その他事業における高還元ライバーの売上高比率上昇による粗利率低下の影響により、当第3四半期会計期間において売上総利益率は46.0%と前年同期比で2.4pt低下しました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は12,475,552千円（前年同期比31.6%増）、売上総利益は5,856,084千円（前年同期比22.4%増）、Non-GAAP営業利益は2,657,237千円（前年同期比21.4%増）、経常利益は2,565,622千円（前年同期比26.0%増）、四半期純利益は1,779,601千円（前年同期比37.2%増）となりました。

(第3四半期累計期間事業別売上高・業績概要)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)		
	金額 (千円)	金額 (千円)	前期増減金額 (千円)	対前期増減率 (%)
売上高	9,483,050	12,475,552	2,992,502	+31.6
メディア	5,629,563	5,967,162	337,599	+6.0
購買	2,154,404	4,390,297	2,235,893	+103.8
その他	1,699,082	2,118,092	419,009	+24.7
売上総利益	4,785,049	5,856,084	1,071,035	+22.4
売上総利益率 (%)	50.5%	46.9%	—	—
Non-GAAP営業利益	2,188,289	2,657,237	468,948	+21.4
Non-GAAP営業利益率 (%)	23.1%	21.3%	—	—

(第3四半期会計期間事業別売上高・業績概要)

	前第3四半期会計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期会計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)		
	金額 (千円)	金額 (千円)	前年同期 増減金額 (千円)	対前年同期 増減率 (%)
売上高	3,646,401	4,634,184	987,782	+27.1
メディア	1,926,682	2,110,711	184,029	+9.6
購買	1,059,064	1,758,510	699,446	+66.0
その他	660,654	764,961	104,307	+15.8
売上総利益	1,766,201	2,131,502	365,301	+20.7

売上総利益率 (%)	48.4%	46.0%	—	—
Non-GAAP営業利益	843,406	1,017,522	174,115	+20.6
Non-GAAP営業利益率 (%)	23.1%	22.0%	—	—

なお、当社は、プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(注1) マンスリーアクティブユーザー。レシチャレ関連MAUは、ユニークユーザーベースで、過去30日間にアプリ起動あるいはWeb閲覧をしたそれぞれのユーザー数の合計の期間平均を示します。

(注2) Non-GAAP営業利益は、財務会計上の数値 (GAAP、日本基準) から特定の調整項目を一定のルールに基づいて調整したものであり、当社の恒常的な経営成績を理解するために有用な情報と判断しておりますが、財務会計上の数値ではなく、監査法人等による監査・レビューを受けた数値ではありません。具体的には、営業利益に企業買収に伴い生じた無形資産に関わる償却費及びのれん償却費を加算しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は12,941,918千円となり、前事業年度末に比べ、1,915,365千円増加いたしました。これは主に余剰手元現金を3ヶ月以内の期間で運用するためコマーシャル・ペーパーの取得による増加2,995,331千円、売掛金及び契約資産が628,064千円増加した一方で、有価証券運用支出があつたため現金及び預金が1,817,956千円減少したことによるものであります。

固定資産は2,608,454千円となり、前事業年度末に比べ、479,446千円増加いたしました。これは主に2025年11月28日付けで公表いたしましたVTuber事業の譲受に向けた子会社設立により関係会社株式が300,000千円増加したほか、繰延税金資産が200,667千円、投資有価証券が114,191千円増加した一方で、のれんが96,359千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債は3,038,772千円となり、前事業年度末に比べ、477,643千円増加いたしました。これは主にユーザー還元引当金が374,680千円、未払金が175,924千円増加した一方で、未払法人税等が86,547千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は12,511,599千円となり、前事業年度末に比べ、1,917,168千円増加いたしました。これは主に四半期純利益の計上によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ1,177,374千円増加し、10,065,767千円となりました。当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,501,517千円の収入（前年同期は1,197,861千円の収入）となりました。これは主に税引前四半期純利益2,563,941千円に、ユーザー還元引当金の増加374,680千円、売上債権の増加526,835千円、及び法人税等の支払額1,134,012千円を調整したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、451,963千円の支出（前年同期は190,219千円の支出）となりました。これは主に、関係会社株式の取得による支出300,000千円、投資有価証券の取得による支出115,127千円、有形固定資産の取得による支出30,652千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、127,821千円の収入（前年同期は該当なし）となりました。これは主に、ストックオプションの行使による収入129,750千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月1日付けで公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	8,888,392	7,070,436
売掛金及び契約資産	1,951,065	2,579,129
有価証券	—	2,995,331
貯蔵品	5,062	4,899
前払費用	157,299	226,204
その他	37,014	78,315
貸倒引当金	△12,281	△12,399
流动資産合計	11,026,552	12,941,918
固定資産		
有形固定資産		
建物	265,174	265,564
減価償却累計額	△62,876	△78,325
建物（純額）	202,297	187,239
工具、器具及び備品	138,145	120,427
減価償却累計額	△107,640	△95,511
工具、器具及び備品（純額）	30,504	24,915
リース資産	—	8,207
減価償却累計額	—	△2,222
リース資産（純額）	—	5,984
有形固定資産合計	232,802	218,139
無形固定資産		
のれん	642,396	546,036
契約関連無形資産	26,729	6,682
その他	16,137	16,786
無形固定資産合計	685,263	569,505
投資その他の資産		
関係会社株式	—	300,000
破産更生債権等	251	240
敷金	171,187	159,074
長期前払費用	4,976	12,097
繰延税金資産	862,351	1,063,018
投資有価証券	172,426	286,618
貸倒引当金	△251	△240
投資その他の資産合計	1,210,941	1,820,808
固定資産合計	2,129,007	2,608,454
資産合計	13,155,559	15,550,372

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
未払金	820,090	996,014
未払費用	44,729	59,614
未払法人税等	608,265	521,718
契約負債	5,913	32,173
賞与引当金	88,100	58,480
ユーザー還元引当金	770,281	1,144,962
その他	223,749	225,808
流動負債合計	2,561,129	3,038,772
負債合計	2,561,129	3,038,772
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,449	165,604
資本剰余金	3,707,597	3,772,753
利益剰余金	6,783,807	8,563,409
株主資本合計	10,591,854	12,501,767
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△4,943	2,872
評価・換算差額等合計	△4,943	2,872
新株予約権	7,520	6,960
純資産合計	10,594,430	12,511,599
負債純資産合計	13,155,559	15,550,372

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	9,483,050	12,475,552
売上原価	4,698,001	6,619,468
売上総利益	4,785,049	5,856,084
販売費及び一般管理費	2,713,166	3,315,253
営業利益	2,071,882	2,540,831
営業外収益		
受取利息	608	16,714
為替差益	—	13,244
ポイント収入	1,600	3,419
その他	791	2,705
営業外収益合計	3,000	36,084
営業外費用		
支払利息	—	296
投資事業組合運用損	—	9,778
為替差損	13,204	—
上場関連費用	24,875	—
その他	397	1,217
営業外費用合計	38,477	11,292
経常利益	2,036,405	2,565,622
特別利益		
固定資産売却益	—	550
特別利益合計	—	550
特別損失		
固定資産除却損	273	2,231
特別損失合計	273	2,231
税引前四半期純利益	2,036,131	2,563,941
法人税、住民税及び事業税	856,072	986,329
法人税等調整額	△116,805	△201,989
法人税等合計	739,267	784,339
四半期純利益	1,296,864	1,779,601

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	2,036,131	2,563,941
減価償却費	24,072	30,643
契約関連無形資産償却費	20,047	20,047
のれん償却額	96,359	96,359
賞与引当金の増減額（△は減少）	△11,045	△29,619
貸倒引当金の増減額（△は減少）	731	106
ユーザー還元引当金の増減額（△は減少）	250,726	374,680
受取利息	△608	△16,714
支払利息	—	296
投資事業組合運用損益（△は益）	—	9,778
売上債権の増減額（△は増加）	△642,468	△526,835
契約資産の増減額（△は増加）	13,836	△101,228
貯蔵品の増減額（△は増加）	601	162
破産更生債権等の増減額（△は増加）	△22	11
固定資産除却損	273	2,231
前払費用の増減額（△は増加）	9,740	△66,554
未払金の増減額（△は減少）	243,067	202,614
契約負債の増減額（△は減少）	1,736	26,259
未払費用の増減額（△は減少）	3,921	14,885
未払法人税等（外形標準課税）の増減額（△は減少）	—	61,180
その他	71,754	△43,134
小計	2,118,858	2,619,112
利息の受取額	515	16,714
利息の支払額	—	△296
法人税等の支払額	△921,512	△1,134,012
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,197,861	1,501,517
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△43,304	△30,652
投資有価証券の取得による支出	△92,404	△115,127
無形固定資産の取得による支出	△2,172	△7,005
関係会社株式の取得による支出	—	△300,000
敷金の差入による支出	△52,338	—
その他	—	821
投資活動によるキャッシュ・フロー	△190,219	△451,963
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ストックオプションの行使による収入	—	129,750
その他	—	△1,929
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	127,821
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,007,641	1,177,374
現金及び現金同等物の期首残高	7,087,352	8,888,392
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 8,094,993	※ 10,065,767

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

四半期財務諸表は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項及び我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表に関する会計基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成しております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
現金及び預金	8,094,993 千円	7,070,436 千円
有価証券勘定に含まれるコマーシャル・ペーパー	—〃	2,995,331 〃
現金及び現金同等物	8,094,993 千円	10,065,767 千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。